

2025 年 12 月 15 日  
日本銀行北九州支店

---

## 北九州・京築地区の金融経済概況

(2025 年 12 月 15 日)

---

(本件に関するお問い合わせ先)

日本銀行北九州支店 Tel 093-541-9112

当資料は当店ホームページにも掲載しています。

(<https://www3.boj.or.jp/kitakyushu/data/gaikyo.html>)



## 1. 総論

北九州・京築地区の経済は、一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している。

最終需要の動向をみると、公共投資は、増加している。輸出は、弱めの動きとなっている。設備投資は、増加している。個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。住宅投資は、横ばい圏内で推移している。

こうした中で、生産は、弱めの動きとなっている。雇用情勢をみると、緩やかに改善している。

### 【前回との比較】

項目		前回	今回
景気判断		一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している。	一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している。
需要項目	公共投資	増加している。	増加している。
	輸出	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
	設備投資	増加している。	増加している。
	個人消費	物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。	物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。
	住宅投資	横ばい圏内で推移している。	横ばい圏内で推移している。
生産		弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
雇用		緩やかに改善している。	緩やかに改善している。

## 2. 需要項目別動向

公共投資は、増加している。

輸出は、弱めの動きとなっている。

中東向けが増加する一方、米国向けが関税の影響等から減少している。

設備投資は、増加している。

12 月短観をみると、2025 年度の設備投資計画は前年を上回っている。製造業を中心に、高水準の企業収益を背景として、能力増強投資を行う先が目立つほか、省力化投資や環境関連投資を行う先もみられている。

個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。

食料・日用品の販売は、物価上昇を受けて、弱めの動きがみられている。飲食関連等のサービス消費は、横ばい圏内で推移している。乗用車販売も、横ばい圏内で推移している。

住宅投資は、横ばい圏内で推移している。

### 3. 生産

生産は、弱めの動きとなっている。

#### ▽業種別生産動向

鉄鋼	横ばい圏内で推移している。
セメント	弱めの動きとなっている。
化学	弱めの動きとなっている。
住設機器	緩やかに増加している。
電気機械	横ばい圏内で推移している。
電子部品	横ばい圏内で推移している。
自動車	弱めの動きとなっている。

### 4. 雇用

雇用情勢をみると、緩やかに改善している。

### 5. 物価

消費者物価（除く生鮮食品、北九州市）の前年比は、＋３％台後半となっている。

### 6. 企業倒産

企業倒産をみると、横ばい圏内で推移している。

### 7. 金融情勢

実質預金残高は、前年を下回っている。貸出金残高は、前年を上回っている。

以 上